【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の４の７第４項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2022年５月27日
【四半期会計期間】	第88期第２四半期（自　2021年７月１日　至　2021年９月30日）
【会社名】	永大産業株式会社
【英訳名】	Eidai Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　　枝園　統博
【本店の所在の場所】	大阪市住之江区平林南２丁目10番60号
【電話番号】	（06）6684－3020
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長　　森下　昌樹
【最寄りの連絡場所】	大阪市住之江区平林南２丁目10番60号
【電話番号】	（06）6684－3020
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長　　森下　昌樹
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

１【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2021年11月11日に提出いたしました第88期第２四半期（自　2021年７月１日　至　2021年９月30日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

２【訂正事項】

第一部　企業情報
　第１　企業の概況
　　１　主要な経営指標等の推移
　第２　事業の状況
　　２　経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析
　　(3) キャッシュ・フローの状況
　第４　経理の状況
　　１　四半期連結財務諸表
　　(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

３【訂正箇所】

訂正箇所は＿＿＿を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第１【企業の概況】

１【主要な経営指標等の推移】

（訂正前）

回次		第87期 第２四半期 連結累計期間	第88期 第２四半期 連結累計期間	第87期
会計期間		自2020年４月１日 至2020年９月30日	自2021年４月１日 至2021年９月30日	自2020年４月１日 至2021年３月31日
売上高	（百万円）	26,484	27,975	55,814
経常損失（△）	（百万円）	△542	△198	△227
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	（百万円）	△192	93	951
四半期包括利益又は包括利益	（百万円）	351	△32	842
純資産額	（百万円）	41,985	41,912	42,210
総資産額	（百万円）	72,057	84,184	80,673
１株当たり四半期（当期）純利益又は１株当たり四半期純損失（△）	（円）	△4.36	2.12	21.52
潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益	（円）	―	―	―
自己資本比率	（％）	58.27	50.03	52.44
営業活動によるキャッシュ・フロー	（百万円）	738	△178	4,118
投資活動によるキャッシュ・フロー	（百万円）	△5,448	△6,120	△10,593
財務活動によるキャッシュ・フロー	（百万円）	5,026	3,101	9,587
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	（百万円）	4,590	4,165	7,360

（省略）

（訂正後）

回次		第87期 第２四半期 連結累計期間	第88期 第２四半期 連結累計期間	第87期
会計期間		自2020年４月１日 至2020年９月30日	自2021年４月１日 至2021年９月30日	自2020年４月１日 至2021年３月31日
売上高	（百万円）	26,484	27,975	55,814
経常損失（△）	（百万円）	△542	△198	△227
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	（百万円）	△192	93	951
四半期包括利益又は包括利益	（百万円）	351	△32	842
純資産額	（百万円）	41,985	41,912	42,210
総資産額	（百万円）	72,057	84,184	80,673
１株当たり四半期（当期）純利益又は１株当たり四半期純損失（△）	（円）	△4.36	2.12	21.52
潜在株式調整後１株当たり四半期（当期）純利益	（円）	―	―	―
自己資本比率	（%）	58.27	50.03	52.44
営業活動によるキャッシュ・フロー	（百万円）	738	253	2,388
投資活動によるキャッシュ・フロー	（百万円）	△5,448	△6,553	△8,862
財務活動によるキャッシュ・フロー	（百万円）	5,026	3,101	9,587
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	（百万円）	4,590	4,165	7,360

（省略）

第２【事業の状況】

２【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

（省略）

(3) キャッシュ・フローの状況

（訂正前）

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動により178百万円、投資活動により6,120百万円の資金を使用し、財務活動により3,101百万円の資金を調達したことにより、前連結会計年度末に比べ3,194百万円減少し、当第２四半期連結会計期間末には4,165百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは178百万円の減少（前年同四半期は738百万円の増加）となりました。主な要因は、減価償却費を832百万円計上したものの、棚卸資産が1,375百万円増加したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは6,120百万円の減少（前年同四半期は5,448百万円の減少）となりました。主な要因は、ＥＮボード株式会社の設備投資等による有形固定資産の取得により6,801百万円支出したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは3,101百万円の増加（前年同四半期は5,026百万円の増加）となりました。主な要因は、ＥＮボード株式会社の設備投資資金として借入を行ったことによるものです。

（訂正後）

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動により253百万円の資金を獲得し、財務活動により3,101百万円の資金を調達し、投資活動により6,553百万円の資金を使用したことにより、前連結会計年度末に比べ3,194百万円減少し、当第２四半期連結会計期間末には4,165百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは253百万円の増加（前年同四半期は738百万円の増加）となりました。主な要因は、棚卸資産が1,375百万円増加したものの、減価償却費832百万円の計上、その他の負債が335百万円増加及びその他の資産が264百万円減少したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは6,553百万円の減少（前年同四半期は5,448百万円の減少）となりました。主な要因は、ＥＮボード株式会社の設備投資等による有形固定資産の取得により7,234百万円支出したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは3,101百万円の増加（前年同四半期は5,026百万円の増加）となりました。主な要因は、ＥＮボード株式会社の設備投資資金として借入を行ったことによるものです。

第４【経理の状況】

１【四半期連結財務諸表】

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

（訂正前）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 (自　2020年４月１日 至　2020年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　2021年４月１日 至　2021年９月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△209	124
減価償却費	883	832
負ののれん償却額	△14	△14
負ののれん発生益	△350	－
持分法による投資損益（△は益）	△1	△25
賞与引当金の増減額（△は減少）	△5	11
災害損失引当金の増減額（△は減少）	△15	－
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	49	38
退職給付に係る調整累計額の増減額（△は減少）	21	9
受取利息及び受取配当金	△86	△79
支払利息	19	44
為替差損益（△は益）	0	△6
投資有価証券売却損益（△は益）	△6	△26
固定資産売却損益（△は益）	△0	△299
固定資産除却損	15	2
固定資産撤去費用	8	1
売上債権の増減額（△は増加）	1,534	255
棚卸資産の増減額（△は増加）	1,629	△1,375
その他の資産の増減額（△は増加）	△27	264
仕入債務の増減額（△は減少）	△674	244
未払費用の増減額（△は減少）	8	△49
未払金の増減額（△は減少）	△1,663	△338
その他の負債の増減額（△は減少）	△368	335
小計	745	△49
利息及び配当金の受取額	91	85
利息の支払額	△18	△42
法人税等の支払額	△104	△171
法人税等の還付額	24	－
営業活動によるキャッシュ・フロー	738	△178
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,037	△769
定期預金の払戻による収入	2,037	948
有形固定資産の取得による支出	△6,218	△6,801
有形固定資産の売却による収入	5	524
無形固定資産の取得による支出	△90	△61
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	34	41
事業譲受による支出	△85	－
その他	△93	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,448	△6,120
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,190	3,297
短期借入金の返済による支出	△1,753	△1,391
長期借入れによる収入	4,921	1,471
リース債務の返済による支出	－	△10
配当金の支払額	△331	△265
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,026	3,101
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	3
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	306	△3,194
現金及び現金同等物の期首残高	4,283	7,360
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 4,590	※1 4,165

（訂正後）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 (自　2020年４月１日 至　2020年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　2021年４月１日 至　2021年９月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△209	124
減価償却費	883	832
負ののれん償却額	△14	△14
負ののれん発生益	△350	－
持分法による投資損益（△は益）	△1	△25
賞与引当金の増減額（△は減少）	△5	11
災害損失引当金の増減額（△は減少）	△15	－
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	49	38
退職給付に係る調整累計額の増減額（△は減少）	21	9
受取利息及び受取配当金	△86	△79
支払利息	19	44
為替差損益（△は益）	0	△6
投資有価証券売却損益（△は益）	△6	△26
固定資産売却損益（△は益）	△0	△299
固定資産除却損	15	2
固定資産撤去費用	8	1
売上債権の増減額（△は増加）	1,534	255
棚卸資産の増減額（△は増加）	1,629	△1,375
その他の資産の増減額（△は増加）	△27	264
仕入債務の増減額（△は減少）	△674	244
未払費用の増減額（△は減少）	8	△49
未払金の増減額（△は減少）	△1,663	93
その他の負債の増減額（△は減少）	△368	335
小計	745	383
利息及び配当金の受取額	91	85
利息の支払額	△18	△42
法人税等の支払額	△104	△171
法人税等の還付額	24	－
営業活動によるキャッシュ・フロー	738	253
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,037	△769
定期預金の払戻による収入	2,037	948
有形固定資産の取得による支出	△6,218	△7,234
有形固定資産の売却による収入	5	524
無形固定資産の取得による支出	△90	△61
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	34	41
事業譲受による支出	△85	－
その他	△93	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,448	△6,553
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,190	3,297
短期借入金の返済による支出	△1,753	△1,391
長期借入れによる収入	4,921	1,471
リース債務の返済による支出	－	△10
配当金の支払額	△331	△265
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,026	3,101
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	3
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	306	△3,194
現金及び現金同等物の期首残高	4,283	7,360
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 4,590	※1 4,165